



炬火を掲げていざ謳う

No.25



我々の泉鳥取

2022年11月21日（月）

編集・発行 大阪府立泉鳥取高等学校 広報委員会
大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

創立十周年記念式典

— 意外に残らない周年記念式典 —

学校では節目に「周年行事」を行います。本校では10年ごとに記念事業を行っていますが、この式典のことは、意外に卒業アルバムや記念誌には残らないものです。今回は昭和60(1985)年に開催された10周年記念事業を記録したいと思います。

昭和60(1985)年12月12日（土）午前10時より本校体育館において、創立10周年記念式典が挙行されました。式典の式次第は下の通りです。式と記念行事は正午に終了、午後は記念の懇親会が岸和田のロイヤル宮殿で行われま



岸本忠一校長による式辞

- 式次第
- 一、開式の辞
 - 一、黙 禱
 - 一、校歌演奏
 - 一、学校長式辞
 - 一、来賓祝辞
 - 一、花束贈呈
 - 一、生徒代表喜びの言葉
 - 一、来賓紹介
 - 一、祝電披露
 - 一、賛 歌
 - 一、記念品・目録贈呈
 - 一、閉式の辞
- 第二部
記念行事
「ハナミズキ春・夏・秋・冬」
(バトン部、器械体操部
によるパフォーマンス)

した。予算は約600万円。式典は3年を中心に生徒660人、教職員77名を含む877名、祝賀会が184名の参加でした。

記念行事は、メジャーな芸能人を呼ぶのではなく、すべて生徒たちの手作りで披露されました。

舞台発表で参加した生徒は、吹奏楽部21名、バトン部12名、器械体操部40名。さらに5名の

放送部、15名の生徒が裏方スタッフとして関わり、舞台狭しとパフォーマンスを繰り上げました。同窓会・PTA中心の実行委員会から学校に対して、体育館用紅白幕13枚と、現在も残る校歌碑、棕櫚の木の植樹が記念品として贈呈されました。また当日参加の皆さんには10周年記念誌『ハナミズキ』、記念のキーホルダー、記念の寒暖計・湿度計、風呂敷を引出物としてお渡ししました。当時の写真を見ていると、20周年以降と違い、先生方や生徒の皆さんの熱気ある息吹が感じられます。

十周年記念
校歌碑 ⇒



今も職員室に残る引出物



ダンス部・体操部による演舞



式典の全体像（体育館）

昭和60(1985)年の出来事

- 1月20日 アメリカ合衆国 ロナルド・レーガン大統領就任、 3月11日 ソ連 ミハイル・S・ゴルバチョフ書記長就任
- 8月12日 日本航空123便墜落事故 520名が犠牲に、航空機事故史上最悪の事故となる。
- 11月2日 阪神タイガース、日本シリーズで西武ライオンズをくだし、2リーグ分裂後初の日本一となる。

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html> からpdf版をダウンロードできます。